

皆さん、おはようございます。

本日ここに議員各位の御参集をお願い申し上げまして、令和3年第4回江田島市議会を開会するに当たり、一言、御挨拶を申し上げます。

議員各位におかれましては、去る10月3日に執行されました江田島市議会議員一般選挙におきまして、厳しい選挙の中、数多くの市民の皆様の信任を得られまして、栄えある江田島市議会の議員に就任をされました。

改めまして、心からお喜びとお祝いを申し上げますとともに、江田島市民の負託に応え、市政の発展と市民福祉の向上のために御活躍されますことを祈念申し上げます。

誠におめでとうございます。

さて、国では、先月、10月31日に執行されました衆議院議員総選挙によりまして、与党が勝利し、明日、11月10日には、特別国会が召集され、12月臨時国会において、第2次岸田内閣によります新たな経済対策のための予算審議などが予定をされております。

そして、この週末の11月14日には広島県知事選挙がございます。

9月14日の市議会定例会以降、まさに選挙が途切れなく続いております。

私は、昨年11月、無投票での再選をいただきまして、本日で、340日目、1期目から通算いたしますと、1801日、もうすぐ5年を迎えるわけでございます。

郷土を愛する先達の御苦勞により生まれました、新生、江田島市も誕生から、18年目を迎えております。

私は、この5年間、第2次江田島市総合計画を基本としながら、最重要課題であります人口減少を抑制するため、「しごとの創出」「子育てしやすい環境づくり」「健康寿命の延伸」という3つの重点テーマを掲げまして、江田島市の発展のために積極的に、そして全力で取り組んでまいりました。

これからも、この重点テーマに対しまして、「必ずやり遂げる」という強い決意をもって、更に、果敢にチャレンジしてまいりたいと思います。

今回の選挙で再選されました議員の皆様、そして、この度、初めて当選されました議員の皆様、それぞれが故郷への思いを胸に持っていらっしゃると思います。その最終目標は、江田島市をより良いまちにしたい、より良いまちにしていくという、熱い思い、強い気持ち、未来への希望だと思えます。

本市議会議員選挙以来、県内の首長の皆さんにお会いすると「全国の中山間地域で、議員のなり手不足に悩んでいる中、江田島市さんは元気ですね。」と言って頂ける機会が増えました。

市民の皆さんが、そして、その代表である議員の皆様が、市役所と一体となって、両輪となってまちづくりを担って頂ける、これほど、誇らしいこと、頼もしいことはありません。

本市をより良いまちにする、皆様との闊達な議論を通じまして、このことを必ずや実現したい、このように考えております。

何とぞ御指導、御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、議員各位の今後ますますの御健勝と御活躍を、心から念じ申し上げまして、招集の御挨拶とさせていただきます。どうぞ、よろしくようお願い申し上げます。